

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2020年5月1日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会にて審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業及び登録情報に基づく研究		
② 研究責任者	氏名	伊藤 理廣	所属 産婦人科
③ 研究の目的・意義	この研究の目的は、母体・胎児・分娩周辺に関する医学情報を収集し、他の研究にも利用可能なデータベースを構築することです。日本産婦人科学会が中心となり、全国規模の出産例のデータを集計・解析することで、周産期領域における疫学的、医学的傾向を把握し、医療体制や治療成績の向上につなげます。		
④ 研究期間	倫理審査承認後～2027年12月31日		
⑤ 対象となる患者さま	2018年1月1日～2027年12月31日の期間に妊娠22週0日以降に出産された全ての母子		
⑥ 利用する試料・情報	電子カルテより以下の情報を利用します。 【入院理由、不妊治療の有無、母体紹介の有無、妊娠・出産回数及びその内訳、喫煙飲酒歴、分娩週数、分娩方法、麻酔法、分娩胎位、誘導・促進の有無および方法、胎児心拍パターン分類、参加合併症、母体処置内容、出産体重、性別、Apgar 値、臍帯動脈 pH、児体格、児疾患名、胎児付属物所見、産科既往歴、母体基礎疾患、母体感染症、母体使用薬剤、母体転帰、児の転帰など】		
⑥ 利用する者の範囲	匿名化された状態で、代表研究機関へ郵送にて提供します。 提供施設：日本産婦人科学会 研究代表者：池田 智明		
⑦ 情報の管理	使用する情報は、個人が特定できない状態（匿名化）で日本産科婦人科学会に提供され、データベース構築・各種解析が行われます。 この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。本研究に登録されたデータを利用した二次研究を実施する場合は、日本産科婦人科学会の承認を必要とし、科学性、倫理性、研究の意義、個人情報保護の観点から審査され可否が決定されます。		

⑨研究対象者、又はその 代理人の方からの相談 等への対応窓口	対応者氏名	伊藤 理廣	所属	産婦人科
	TEL	027-221-8165 (代表)		